



学校通信

みなみ

伊勢崎市立南小学校
第25号
令和7年3月4日(火)

2月下旬の学校での行事

2月下旬は、たくさんの行事がありました。全部紹介はできませんが、そのいくつかを紹介します。

1年 **2年** **3年**

6年生を送る会

4年 **5年** **6年**

4年生 機織り体験

接客が抜群でした
あおぞら あおぞらカフェ

6年 エコムーブ号来校
環境について
学びました

5年 サッカー教室

清水先生(サッカースポーツクラブ代表)を招いて、
練習の基礎を学びました

3-2 授業参観 延期となっていた授業参観、実施できました

坂田先生の話から（第一中学校入学説明会から）

本校のスクールカウンセラーの坂田先生は、一中でもスクールカウンセラーとしてお世話になっています。第一中学校の保護者説明会で、坂田先生が思春期を迎える子どもたちの接し方をテーマにお話をしてくださいました。全部を聴くことはできませんでしたが、わたしが聴いた中で心に残ったことを書きます。

“子どもの心にそったリアクションを”

例えば、学校から帰ってきた子が、「今日忘れ物しちゃった」と言ってきたとき、どう受け応えるか、「いつもちゃんと準備しなさいと言ってるじゃない」は親の心に立った言い表し方。忘れ物しちゃったといった子どもの心に立つと言い方が変わると思えます。坂田先生が挙げた例ではありませんが、わたしが考えるに「いつも気をつけてたのに失敗しちゃったね」というのはどうでしょうか。子どもは、自分の気持ちが分かってもらえたと思えるのではないのでしょうか。

“反発は絆の表れ”

思春期にさしかかると、身近な大人に反発することもあるでしょう。俗に言う「反抗期」です。この反発の根底には「この人は絶対にわたしを見放さない」という安心感の表れであり、わけもなくモヤモヤした感情を無理して隠すことなく表に出しているということです。ですから、そんな姿を見たときには、こう受け止めてください。“うちの子は順調に育ってきたんだ”と。

体育館の工事が完了しました

体育館の照明のLED化工事、空調設備工事と続けての工事が入りましたが、予定通り工事が終了しました。その間、体育館が使用できず、全校での集会手行事などで子どもたちにも大変な思いをさせていただきましたが、今後は照明や空調など、快適になりそうです。保護者の皆様にも、講演会や授業参観で狭い思いをさせていただきました。ご理解のほどありがとうございました。